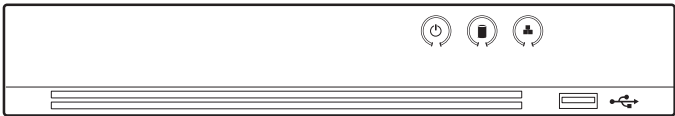


DVR EUI2.0

かんたんガイド ～導入編～



目次

- 1. はじめに P.1
- 2. 概要 P.2
- 3. 使い方
 - (1) 初回起動とパスワード設定 P.3
 - (2) セットアップウィザード P.8
 - (3) メインメニューアイコンの説明 P.9
 - (4) 再起動・電源オフの仕方 P.9
 - (5) ライブビューと再生画面 P.10
 - (6) 録画スケジュール、録画開始終了のタイミング設定 P.11
- 4. よくある質問
 - (1) 映像のバックアップの方法 P.12
 - (2) レコーダー初期化の方法 P.12
 - (3) ハードディスク初期化の方法 P.13
 - (4) ハードディスクのアラートを消す方法 P.13
 - (5) 画面比率が合わない（画面比率の変更方法） P.13
 - (6) レコーダーの日時設定の方法 P.14
 - (7) 画面に映らない時の対処方法 P.14
 - (8) PoC給電がされない時の対処方法(PoC対応モデルのみ) P.14
 - (9) ネットワークカメラ（IP カメラ）接続設定方法 P.15
 - (10) 異常検知した際のアラートの表示を消したい P.16
 - (11) 動体検知の設定方法 P.17
 - (12) イベント検知時に eメール通知の設定方法 P.18
 - (13) E メールを使用したパスワードリセット P.20

1. はじめに

この度はお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前にこのかんたんガイドをお読みの上、正しくお使いください。

いくつかパスワードの設定がございますので混乱を防ぐため下記のパスワードメモ欄をご利用ください。

パスワード A :

レコーダーログイン用パスワード

パスワード B :

IPカメラ本体登録時用パスワード

パスワード C :

スマホ版 Guarding Vision アカウントのパスワード

パスワード D :

PC 版 Guarding Vision アプリログイン用パスワード

検証コード :

Guarding Vision で「ストリームキー」入力の際に必要

メールアドレス :

パスワードリセットの為に設定した E メールアドレス

PoC対応モデルのご注意

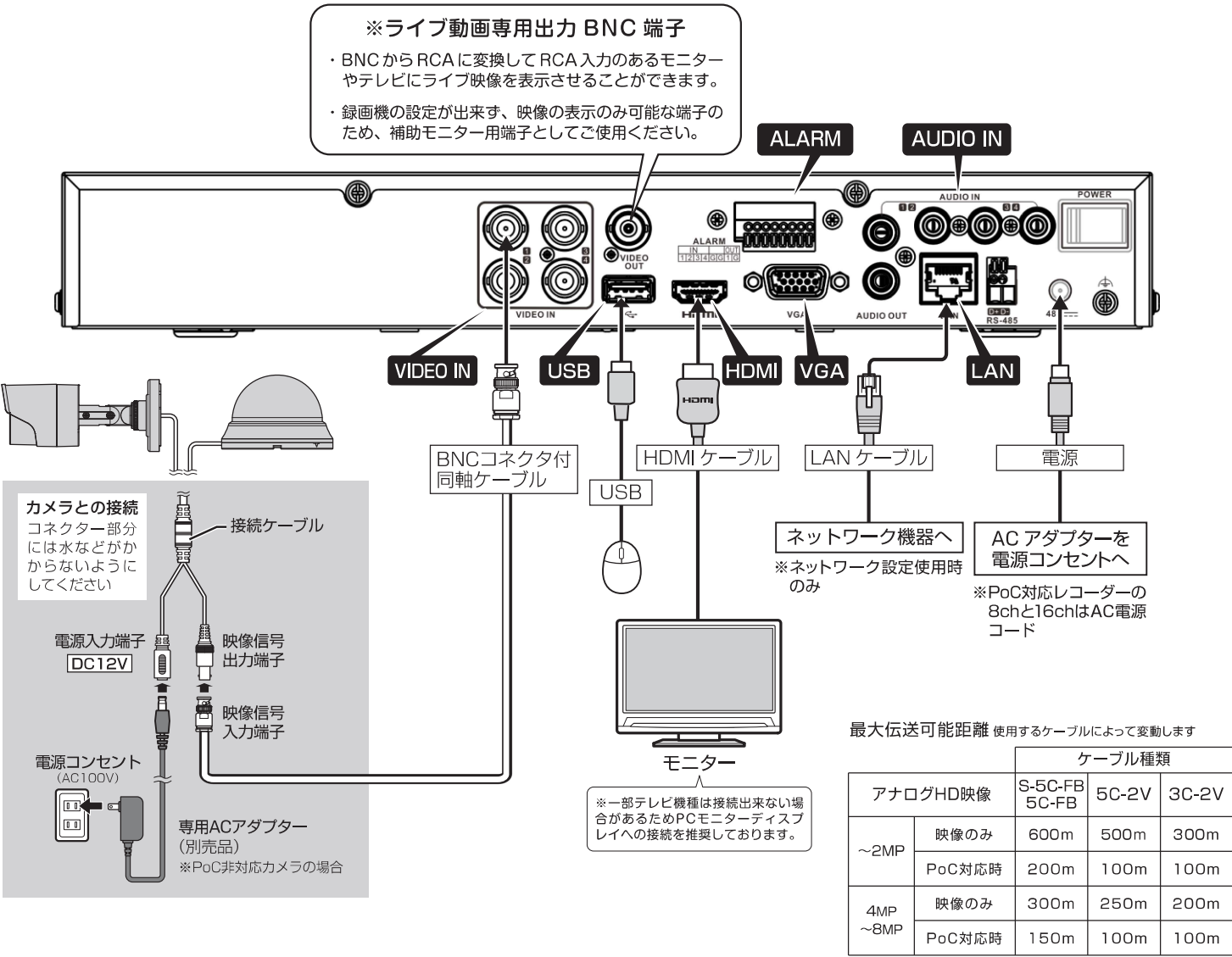
- ・ PoC給電可能なカメラは、弊社の PoC対応カメラに限定されます。
他社製のワンケーブル(同軸ケーブルに電源重畳給電する) カメラには、対応していませんので、電源供給は出来ません。
ご注意願います。
- ・ PoC 対応カメラには、電力レベルにより最大12Wの ” PoC.at ” と最大6Wの ” PoC.af ” の2種類が規定
されてますので、接続する PoC対応カメラの仕様を確認ください。
(※LAN規格の IEEE802.3に規定されている PoE規格とは関係がありません)
- ・ 16ch入力 PoC対応デジタルレコーダーのご注意
PoC給電接続するカメラ数に制限があります。PoC.atのカメラの最大接続数は12台になります。
接続するカメラ数は、以下参照ください。電源供給しない映像のみの接続は、可能です。

カメラ数	PoC.at	12	11	10	9	8
	PoC.af	0	2	4	6	8
PoC給電可能ch数		12	13	14	15	16

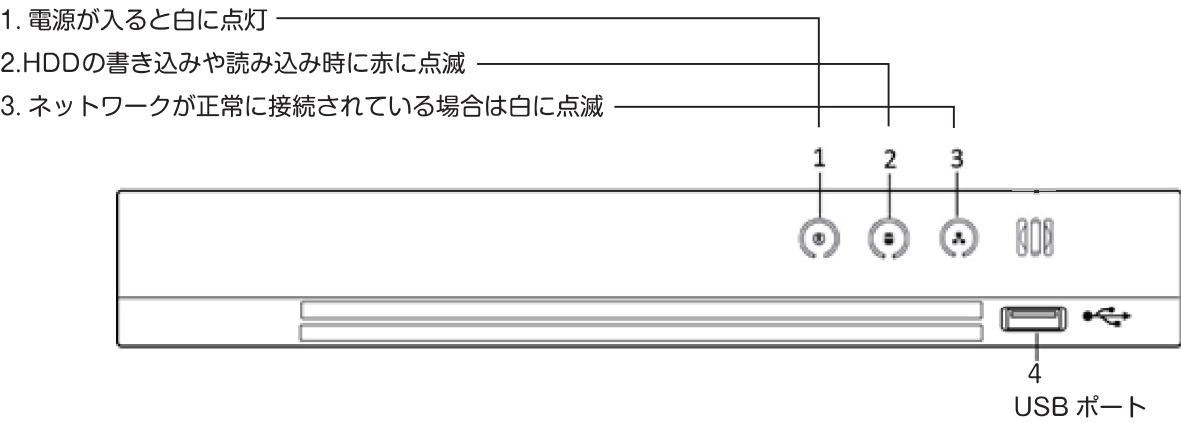
2. 概要

接続方法

(一例)



フロントパネル



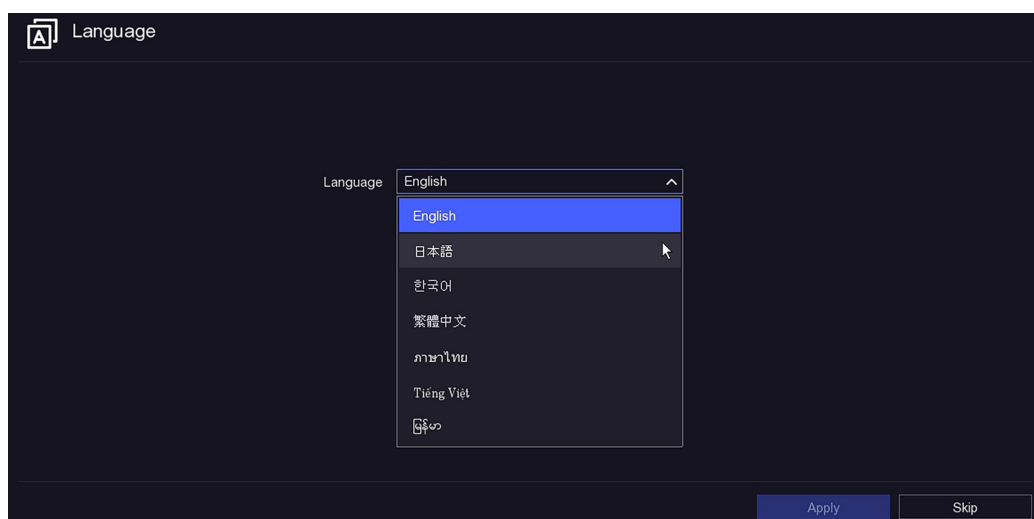
3. 使い方

HDMI 又は VGA でモニターに接続し、付属の AC アダプタを接続して背面の電源スイッチを入れます。

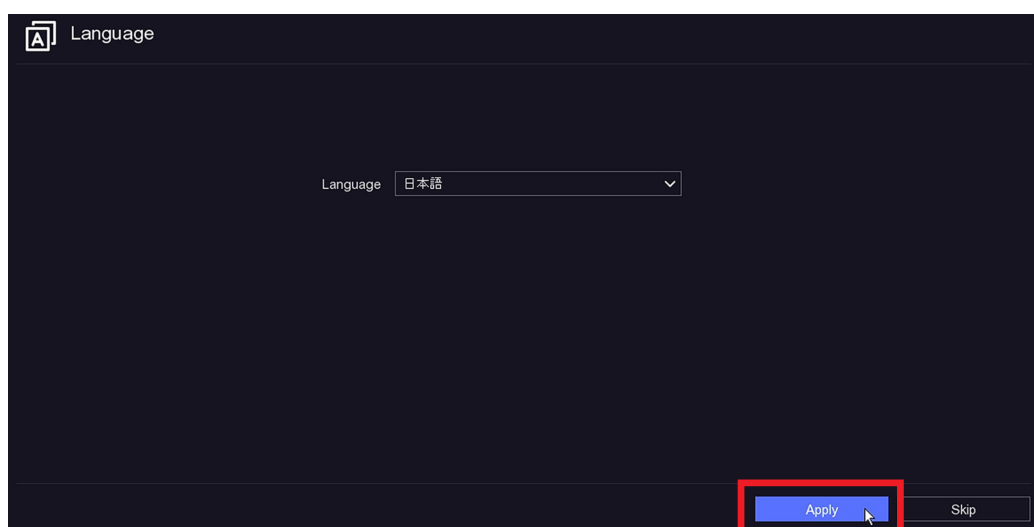
(1) 初回起動とパスワード設定

初回起動時、ソフトの仕様が英語の場合は下の手順 1 より進めてください。
仕様が日本語の場合は次のページの手順 4 より進めてください。

1. 初回起動は、言語選択画面が表示されるので日本語を選択してください。



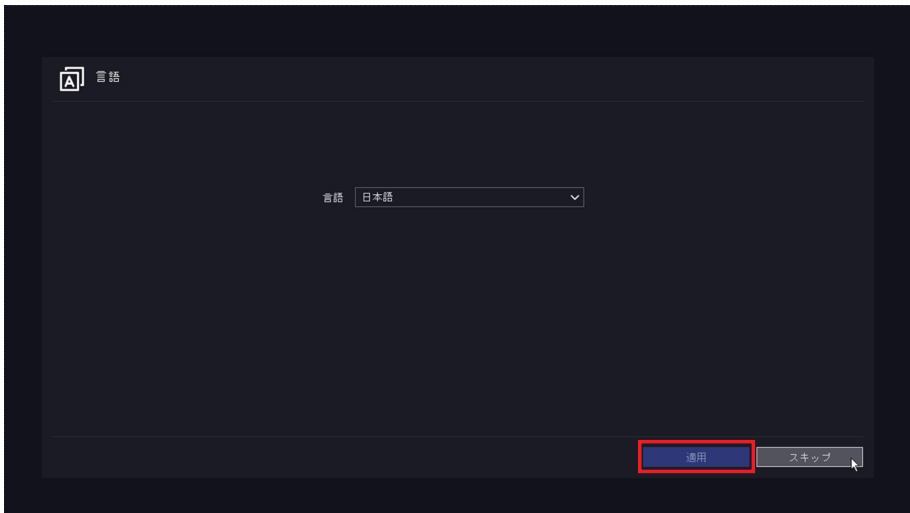
2. Apply(適用する) をクリックします。



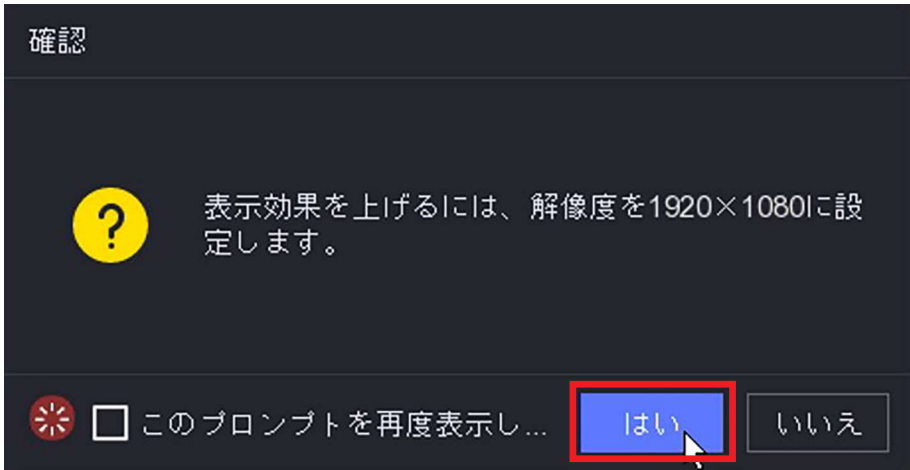
3. 以下のアラートが表示されるので「Yes」をクリックします。
再起動が行われます。この作業には数分かかる場合があります。



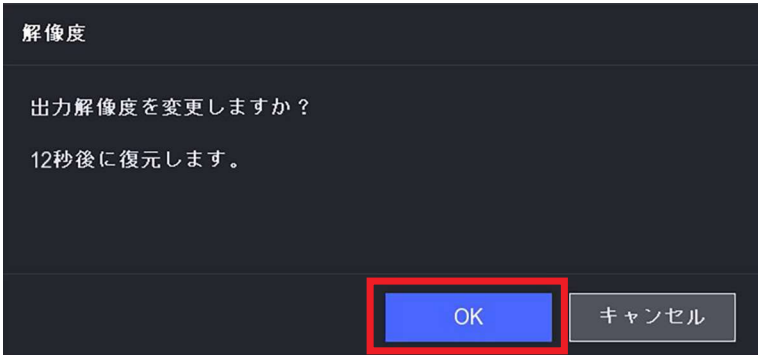
4. 言語が日本語になっていることを確認し「スキップ」をクリックします。



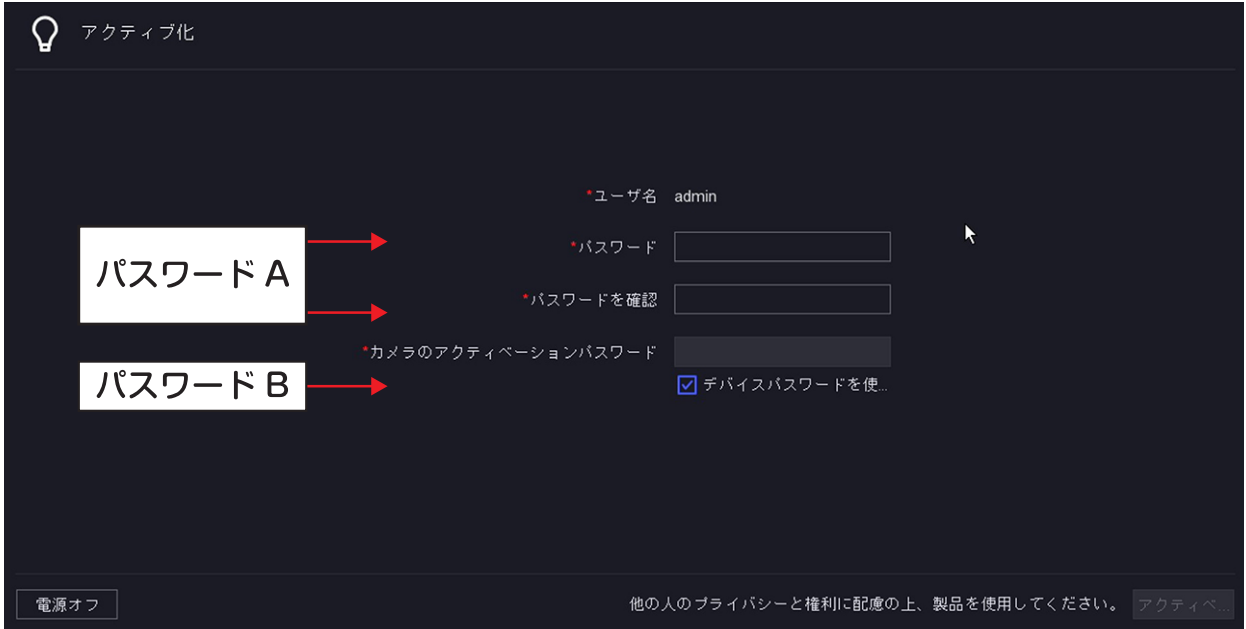
5. 以下の確認が表示されるので「はい」をクリックします。



6. 以下のアラートが表示されるので「OK」をクリックします。



7. 次に、パスワードを設定します。



パスワードを忘れないようメモしておきましょう。かんたんガイド導入編の最初のページにもパスワードをまとめてメモする欄があるのでご利用ください。

パスワード A :

レコーダーログイン用パスワード

パスワード B :

カメラのアクティベーションパスワード

※レコーダーのログイン用パスワード (パスワード A) と同じ設定にすることが可能です。

アクティベーションパスワードとは

IP カメラは、使い始める前にパスワードを設定してカメラをアクティベートする必要があります。この最初に設定するパスワードになります。

8. パスワードを設定していきます。ボックスをクリックするとバーチャルキーボードが出てきます。入力はいずれもこのバーチャルキーボードで行います。
ここで設定したパスワードは忘れないよう最初のページのメモ欄、パスワード A にメモしておきましょう。

・ 8～16文字
・ パスワードにユーザー名を含めることはできません。
・ 数字、大文字、小文字、特殊文字のうち少なくとも2種類が必要です

*ユーザー名

*パスワード

*パスワードを確認

*カメラのアクティベーションパスワード

パスワード設定時のルール

- ・ 8文字以上 16文字以内
- ・ ユーザー名を含めることは出来ません
- ・ 数字、大文字、小文字、特殊文字のうち少なくとも2種類が必要です。

× 8～16文字
・ パスワードにユーザー名を含めることはできません。
・ 数字、大文字、小文字、特殊文字のうち少なくとも2種類が必要です

**|

↑

目のアイコンをクリックすると入力したパスワードの内容が目視で確認できます。

大文字を入力したい場合は上向きの矢印キーをクリックすると大文字を入力できます。
小文字に戻りたい場合は再び上向きの矢印キーをクリックしてください。

9. 新しいパスワード確認のボックスに 同じパスワード を入力してください。

*ユーザー名 admin

*パスワード ***** 強い

*パスワードを確認 *****

*カメラのアクティベーションパスワード

☒ デバイスパスワードを使...

10. カメラのアクティベーションパスワードを設定します。
レコーダーのパスワードと同じ内容で良い場合は□にチェックを入れます。
入力が完了したら「アクティベート」をクリックします。

アクティブ化

*ユーザ名 admin

*パスワード ***** 強い

*パスワードを確認 *****

*カメラのアクティベーションパスワード

☒ デバイスパスワードを使用

電源オフ

他の人のプライバシーと権利に配慮の上、製品を使用してください。

アクティベート

「デバイスのパスワードを使用」にチェックを入れると
パスワード A（レコーダーログイン用パスワード）と同じパスワードが
パスワード B（カメラのアクティベーションパスワード）として登録されます。

11. パスワードリセットの方法を登録します。3 パターンあるので、好きなパターンを選んで
入力してください。入力したら「適用」をクリックします。

パスワードのリセット

① 少なくとも1つのパスワードリセット方法を設定してください。

電子メール Guarding Vision 秘密の質問

保存されたEメール

適用

12. 入力したら「適用」、続けて右下の「手動設定」をクリックします。

電子メール Guarding Vision 秘密の質問

1 お父様の名前は？

asd

2 お母様の名前は？

asd

3 高校の担当の先生の名前は？

asd

適用

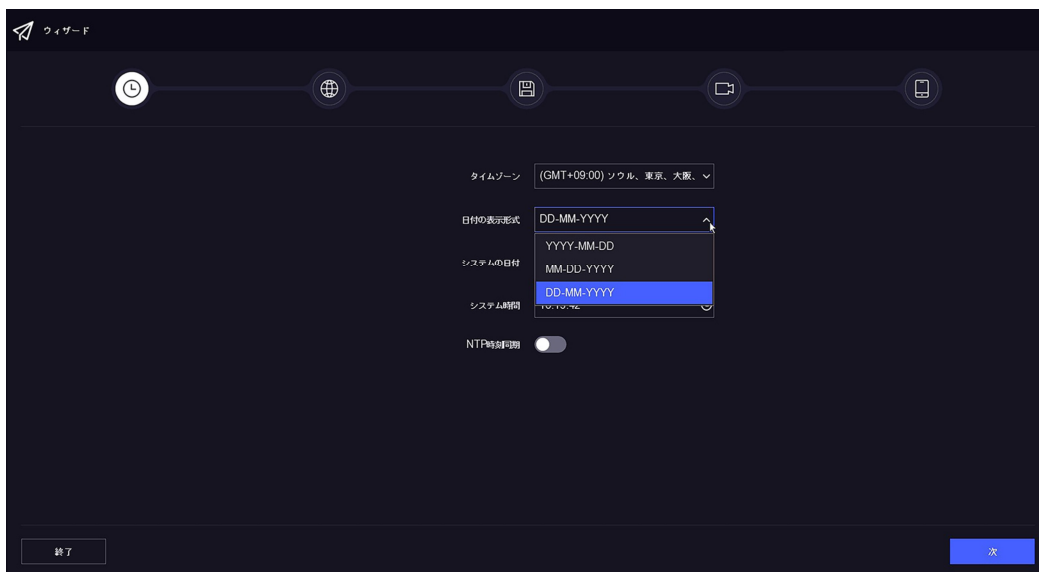
手動設定

(2) セットアップウィザード

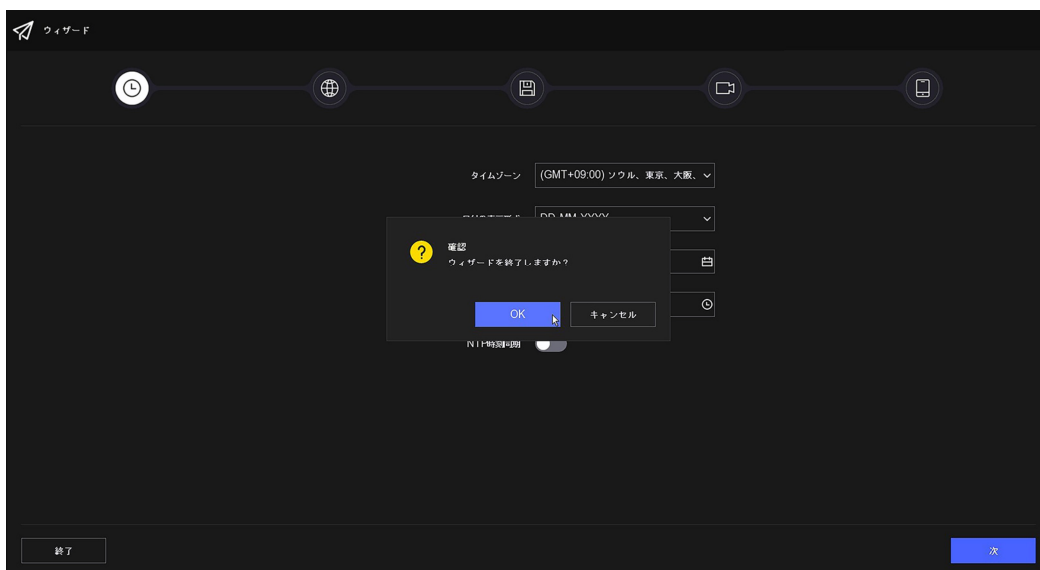
13. ロック解除パターンを設定します。マウスでクリック＆ドロップして、4点以上の点を繋いで線を作ってください。2回繰り返して完了です。



14. 日時の設定を行います。



15. 日時の設定が終わり、「終了」をクリックすると以下のアラートが出るので「OK」をクリックします。



以上で初期設定は終わりです。マウスを→クリックするとメニューが出て来るのでその他各種設定はそこから行ってください。

(3) メインメニューアイコンの説明

右クリック→メニューを選ぶと上部にメインメニューが出てきます。

	ライブビュー		メンテナンス・デバイス情報
	録画再生	OFF時  ON時 	GuardingVision 用 QRコード ※設定内容によりアイコン表示が変わります
	録画検索・録画データ書出し		アラーム・イベント情報
	システム設定		ファームウェアのダウンロード

(4) 再起動・電源オフの仕方

メインメニューを開き、一番右の電源マークをクリックします。



■ 再起動



■ 電源オフ

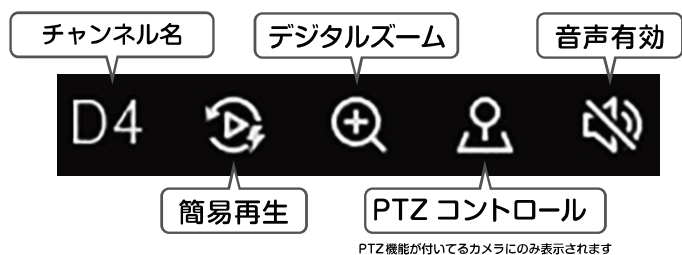


(5) ライブビューと再生画面

ライブビュー



■ ライブビューツールバーの説明



再生画面



視聴したいカメラのチャンネルと日付を選びます。

チェックを入れる

タイムバーをクリックしたまま左右に動かすと再生画面の時間帯を変更出来ます。

録画されている日には青い三角マークが日付の上に付きます。

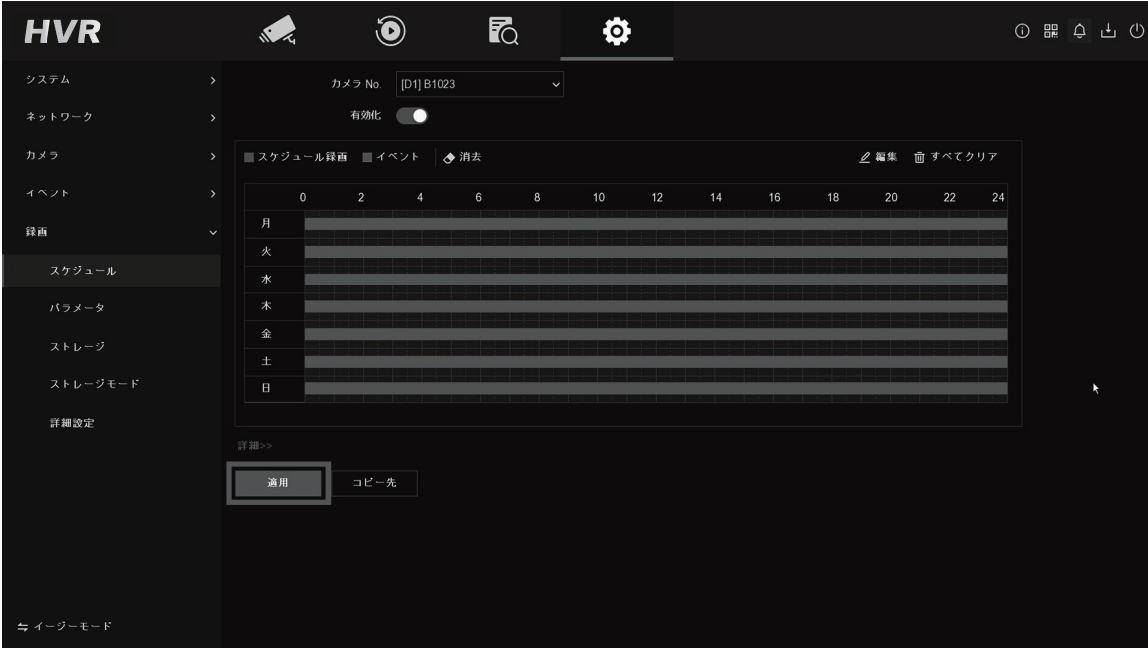
人体検知

巻戻し・早送り・再生等の基本操作ボタン

タイムバーの表示時間の変更

(6) 録画スケジュール、録画開始終了のタイミング設定

録画スケジュール



> 録画 > スケジュール

カメラ No. を選択し、編集ボタンをクリックして編集します。
設定後は必ず「適用」をクリックして、設定を保存してください。

録画開始終了のタイミング



「詳細」をクリックすると設定画面が出てきます。
事前記録 → 録画開始のタイミング 事後記録 → 録画終了のタイミング

4. よくある質問

(1) 映像のバックアップの方法



「検索」

準備

録画した映像を確認するには専用のプレイヤーアプリケーション「**VS Player**」が必要です。手順通りにダウンロードするか、下記のページよりダウンロードしてください。

<https://www.hikvision.com/jp/support/tools/hitools/>

1. 映像バックアップ用の USB メモリをレコーダーに差します。
2. 上部のメニューから検索アイコン  をクリックします。
3. バックアップしたい期間やカメラ等を設定し、「検索」をクリックします。
4. 録画データが表示されるので保存したいデータを選択します。
5. 「 エクスポート」をクリックします。
すると「映像とログ」「プレイヤー」の2種類を選択する画面が出てくるのでどちらも保存してください。
※一度に2種類の保存が出来ないため2回に分けて1種類ずつ保存してください。

(2) レコーダー初期化の方法



1. 上部メニューの右の方にあるメンテナンスアイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「シンプルリストア」を選択。

シンプルリストア



ネットワーク情報とパスワード以外の情報をリセットします。

出荷状態回復



ネットワーク情報とパスワードを含んだ全ての情報をリセットします。

非アクティブに復元



レコーダーを非アクティブの状態に復元します。

※接続されたカメラは非アクティブになりません

(3) ハードディスク初期化の方法



「設定」> 録画 > ストレージ

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「録画」→「ストレージ」を選択。
3. HDD にチェック。
4. 初期化をクリック。
5. OK をクリック。

(4) ハードディスクのアラートを消す方法

8ch 入力、16ch 入力の 2T、4T レコーダーをご購入の方で、HDD の認識が出来ず警告音が鳴っている場合、下記の設定で警告音を消すことが出来ます。



「設定」> イベント > 通常イベント > 異常検知設定

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」を選択。
3. 上のメニューから「異常検知設定」を選択。
4. 異常検知タイプをクリックし、ドロップダウンリストから「HDD エラー」を選択。
5. ブザーアラームのチェックボックスからチェックを外します。
6. 異常検知タイプを再度クリックし、ドロップダウンリストから「録画失敗」を選択。
7. 同じくブザーアラームのチェックボックスからチェックを外します。
5. 適用をクリック。

(5) 画面比率が合わない（画面比率の変更方法）



「設定」> システム > 全般 > 基本設定

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「システム」→「全般」→「基本設定」を選択。
3. 「VGA / HDMI 解像度」から適切な比率を選択。
4. 適用をクリック。

(6) レコーダーの日時設定の方法



「設定」> システム > 全般 > 基本設定

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。

2. 左のメニューから「システム」→「全般」→「基本設定」を選択。

3. 「システムの日付」「システム時間」ボックスで適切な日付・時間を設定。

4. 適用をクリック。

(7) 画面に映らない時の対処方法

下記の項目をご確認ください。

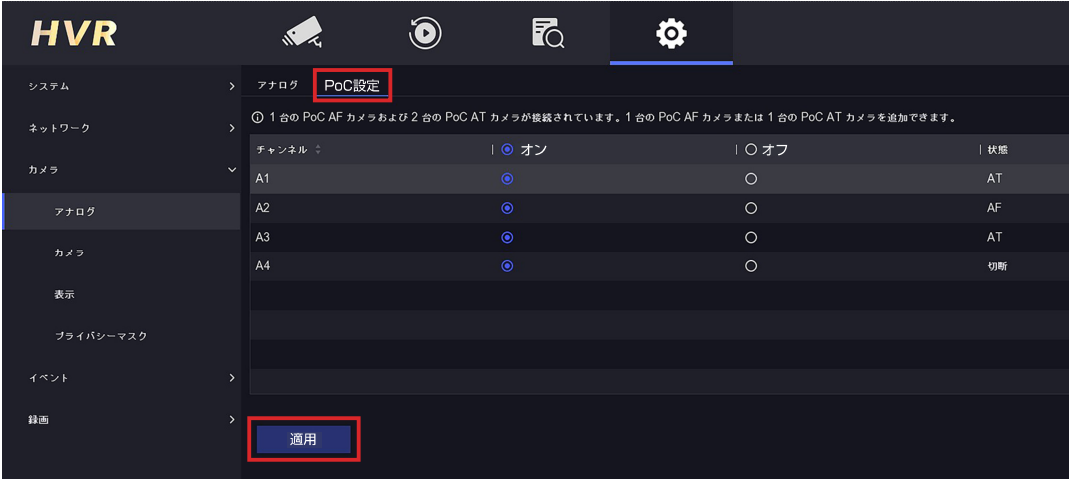
- ①電源は入っていますか？
 - バックパネルの電源スイッチがある機種の場合は ON になっているか確認してください。
 - フロントパネル「POWER」左側のランプを確認してください。
点灯している … 電源は入っています。②番に進んでください。
点灯していない … 電源が入っていないので配線等をご確認ください。
- ②HDMI、VGA 端子とモニターのチャンネルは合っていますか？
 - モニターの入力端子と出力の端子番号が一致しているかご確認ください。
- ③一般のテレビに接続していませんか？
 - HDMI ケーブルで接続した場合、映像が映らないことがございますので、PC 用モニター・ディスプレイへの接続を推奨しています。

(8) PoC給電がされない時の対処方法 (PoC対応モデルのみ)



「設定」> カメラ > アナログ

PoC設定タブの画面で「オン」にチェックが入っているかご確認ください。



(9) ネットワークカメラ (IP カメラ) 接続設定方法

① 信号入力の設定

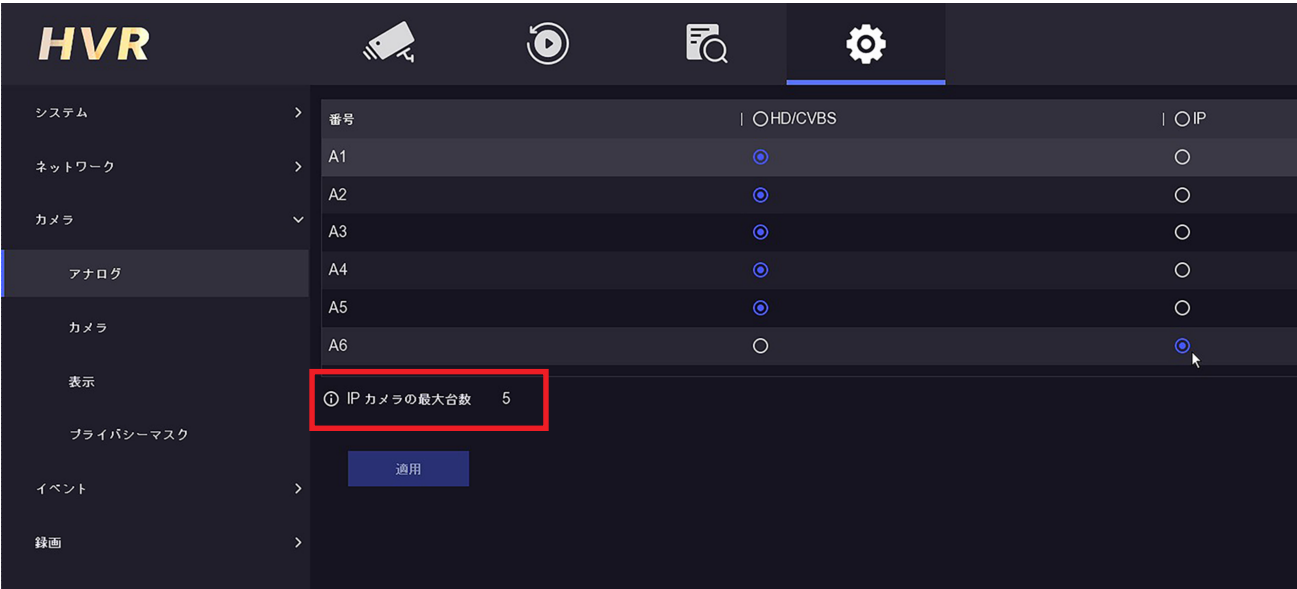


「設定」 > カメラ > アナログ

- 1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
- 2. 左のメニューから「カメラ」→「アナログ」を選択。

IP カメラ最大数を確認ください。接続する IP カメラの台数が、IP カメラ最大数より多い場合、アナログチャンネルを IP 接続に変更する必要があります。
変更のない場合は、そのまま **②.IP カメラの接続** に進んでください。

※) 接続台数を増やす場合は、チャンネルを IP に切替えてください。
切替えたチャンネルのアナログ入力（背面の BNC 入力）は使用できません。
IP を選択すると運用のところが、青くハイライトになりますのでクリックし、はいを選択し、システム（レコーダー）を再起動してください。
再起動後に 2.IP カメラの接続に進んでください。



② IP カメラの接続

接続する IP カメラはあらかじめ、レコーダーが接続している同一のネットワークに接続してください。IP カメラのネットワークへの接続方法は、IP カメラの取扱い説明書でご確認ください。



「設定」> カメラ > カメラ

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「カメラ」→「カメラ」を選択。
3. 「+ カスタム追加」を選択するとカメラを追加する（カスタム）がポップアップします。
4. 上部に接続可能なネットワーク上の IP カメラが表示されます。接続するカメラを選択しパスワード入力し、「追加」をクリックします。



(10) 異常検知した際のアラートの表示を消したい



「設定」> イベント > 通常イベント > 異常検知設定

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」→「異常検知設定」を選択します。
3. 「イベントヒント」のチェックを外すと全てのアラートが表示されません。
4. 「イベントヒントの設定」の  では、アラートを表示させたい異常をカスタマイズすることができます。
5. 設定後、「適用」をクリック。

(11) 動体検知の設定方法



「設定」

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。

2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」→「動体検知録画」を選択します。

3. カメラを選び、有効化が青くなっていることを確認します。

4. エリアのプレビュー画面で、検出の範囲を設定します。

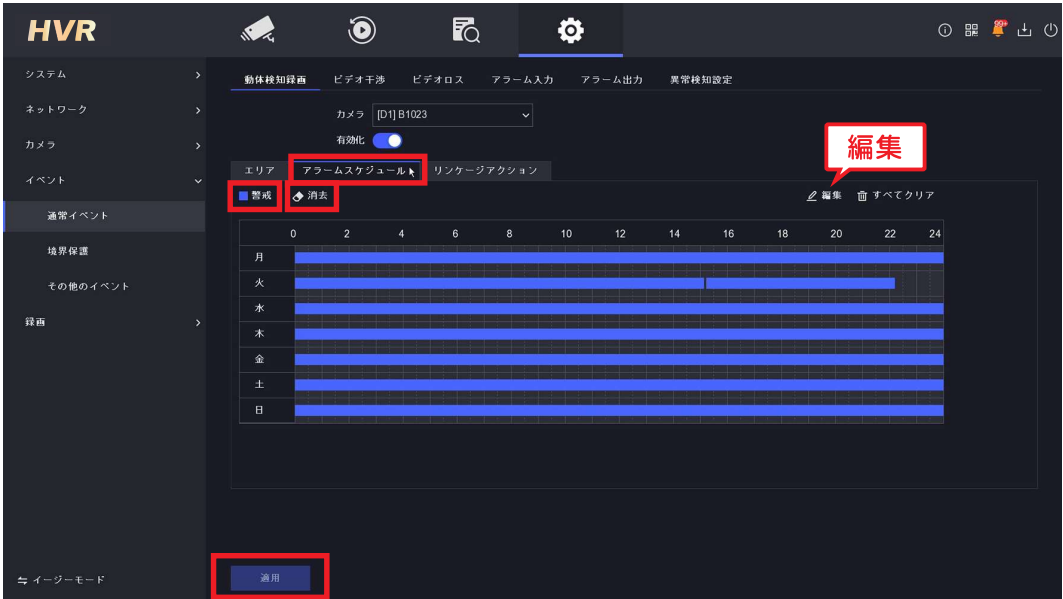
5. 設定が完了したら「適用」をクリック。



7. アラームスケジュールをクリックします。

8. カメラを選び、編集ボタンから動体検知を有効にしたいスケジュールを設定します。
また、左上の「■警戒」「◆消去」ボタンからは視覚的に設定が可能です。

9. 設定後、「適用」をクリックします。



(12) イベント検知時に e メール通知の設定方法

① e メール送信先の設定



- 1. 上部のメニューから設定アイコン をクリックします。
- 2. 左のメニューから「ネットワーク」→「電子メール」を選択します。
- 3. 各項目の設定を行います。

HVR

システム

ネットワーク

全般

プラットフォームへのアクセス

電子メール

カメラ

イベント

録画

サーバ認証

ユーザ名

パスワード

SMTPサーバ

SMTPポート

SSL/TLS

添付画像

差出人

差出人アドレス

宛先の選択

宛先

宛先アドレス

適用

テスト

サーバ認証を ON にします

登録するメールアドレス

メールアドレスのパスワード

登録するメールのサーバー

デフォルトで 25

必要に応じて ON

画像も受信したい場合は ON

この名前で通知が届きます

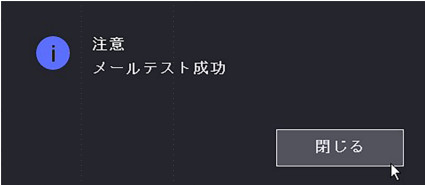
このアドレスから通知が届きます

宛先は 3 箇所まで設定できます

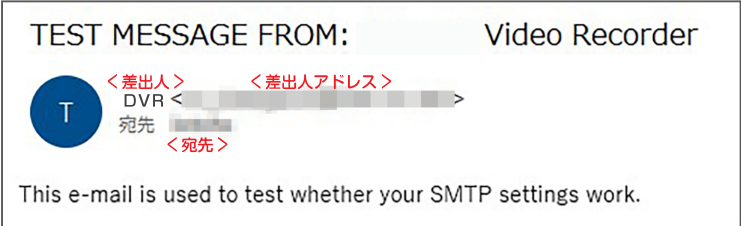
この名前宛に通知が届きます

このアドレスに通知が届きます

- 4. 各項目の設定を終えたら、「適用」、続けて「テスト」をクリックし、メールが送信されたことを確認してください。
正しく送信されたら、右図のようなメッセージが出ます。



設定した宛先に以下のメール受診が受信されていることをご確認ください。



② イベント通知の設定

※動体検知自体の設定は「よくある質問 (8)」の動体検知の設定方法を参照してください。



「設定」

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。

2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」→「動体検知録画」を選択します。

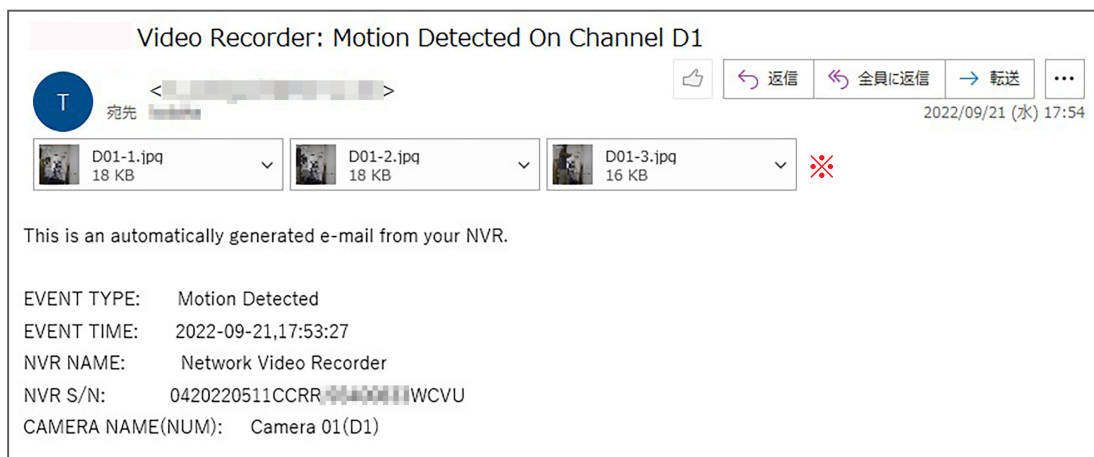
3. 「リンケージアクション」のタブを選択し、メール送信 のボックスをチェック ☒ します。

4. 設定が完了したら「適用」をクリック。



③ 受信メール

設定されたイベント発生毎に、指定の宛先に以下のようなエールが送付されます。



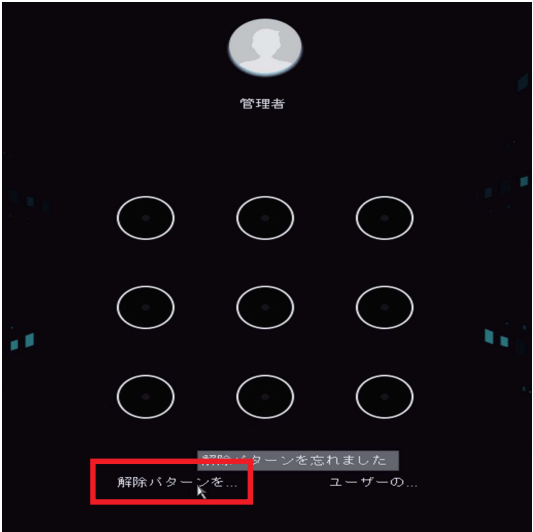
※添付画像は、設定されたイベントによっては 1 枚のみの画像の場合があります。

メール送信が不要になった場合は、メール送信 のボックスのチェック ☒ を外してください。

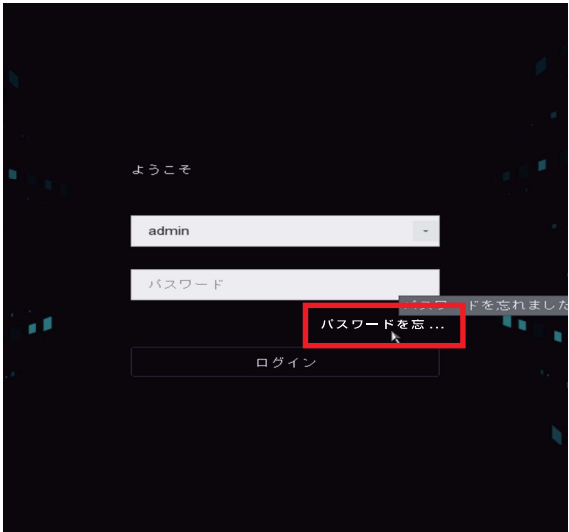
(13) Eメールを使用したパスワードリセット

ロック解除パターンもパスワードも忘れてしまった場合、メールによるパスワードリセットが可能です。

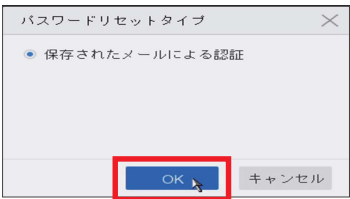
- 1. 「解除パターンを忘れました」をクリックします



- 2. 次に、「パスワードを忘れましたか？」をクリックします



- 3. 「OK」をクリックします。



4. 以下の画面が表示されます。
- この QR コードにはお使いのレコーダーの情報が入っています。
- この QR コードを製造会社に送ることによって、リセットのための認証コードを手に入れることができます。手順は 2 つの方法があります。

ここでは「QR をエクスポート」を選択した場合の手順を紹介します。



検証方法を選択するドロップメニューで「QR コードをエクスポート」を選びます。
USB メモリをレコーダーへ差し込んでから「エクスポート」をクリックします。
さらに、表示されたポップアップ右下の「エクスポート」をクリックすると
USB メモリに QR コードが保存されます。保存された QR コードファイルを
pw_recovery@device-service.com へ添付して送信してください。
5 分以内に、登録したメールアドレスに認証コードが送られます。

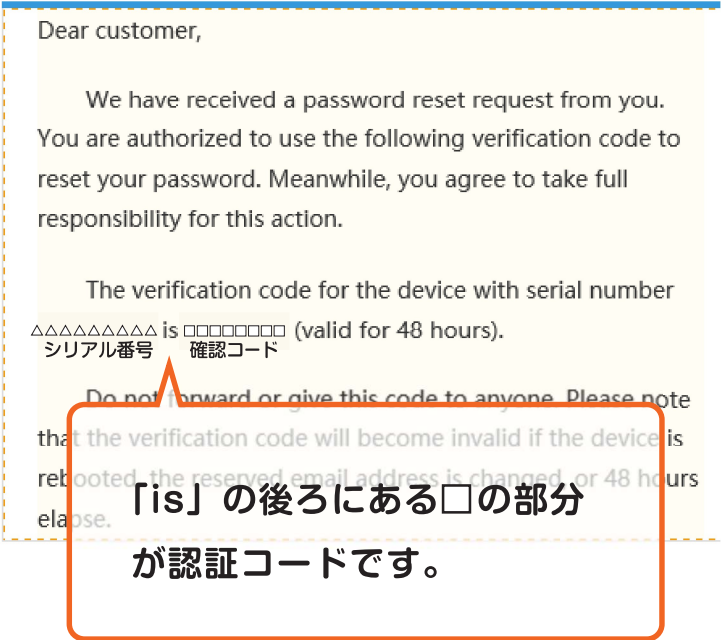
P.8 で、録画機に設定したメールアドレスです

■もうひとつの手順

- ・アプリにて QR をスキャン → スマホ版 Guarding Vision を使用します。

Guarding Vision アプリを起動 > 詳細 > デバイスパスワードのリセット>スキャン

5. 以下のような英文のメールが届きます。
英数字の混ざったシリアル番号と認証コードが送られます。



お客様各位、
パスワードのリセットリクエストを受け取りました。次の確認コードを使用してパスワードをリセットすることが許可されています。その間、あなたはこの行動に対して全責任を負うことに同意します。
シリアル番号△△△△△△△△△△のデバイスの確認コードは□□□□□□□□です（48 時間有効）。
このコードを他人に転送したり、渡したりしないでください。デバイスを再起動したり、予約したメールアドレスを変更したり、48 時間経過したりすると、確認コードが無効になりますのでご注意ください。

認証コードを入力して「OK」をクリックすると、新しいパスワード設定画面になります。

